



# ふれあい さいせい



発行

済生会西条病院  
2023年夏号 第93号

西条市朔日市269-1  
TEL(0897)55-5100



宇和海合同診療済生丸

**ごあいさつ**

事務長 矢野 泰利

**放射線治療について**

放射線科非常勤医師 上津孝太郎

**健康フェア・相談会を開催**

社会福祉課 伊藤 進市

**宇和海合同診療**

検診課 伊藤 奨悟

**第54回愛媛県済生会  
親善ソフトボール大会**

西条特別養護老人ホーム 宇佐美颯規

**感染対策研修**

感染管理認定看護師 横畑加代子

**刺股講習で危機管理意  
識を高揚!**

社会福祉課 高橋 啓造

**フラワーアレンジメント**

介護福祉士 藤岡 隼平

**ピアノで懐古**

特別養護老人ホーム 中野 佳弥

**ごあいさつ**



事務長  
矢野 泰利

コロナウイルス感染症も5類感染症に移行し、世の中が少しずつコロナ前の状況に戻つつあります。ただ、コロナ前の状況と大きく違うのが、コロナによる失業、ウクライナ情勢、円高等による電力、物価の高騰により多くの家庭において、生活設計の変更を余儀なくされたのではないのでしょうか？

医療においても、コロナに感染するのが怖い、コロナ禍による失業のため病院受診を控えたことにより、病気が悪化した患者さんも多くおられたのではないかと、容易に想像できると思います。

そんな中、当院では済生会創設の理念でもある「施薬救療」の下で、医療費の捻出が困難な方に対し診療費を無料にしたり、減額を行ったりする事業「無料低額診療事業」を展開し、病気を持つ人が誰一人取り残されることのないよう、安心して病院にかかれるよう支援しております。

職員一同、今こそ済生会設立の原点に立ち返り、済生会の根幹事業である「無料低額診療事業」を積極的に展開することで、地域社会に貢献してまいりますので、医療費の支払い等でお困りになっている方がおられましたら、遠慮なく当院の社会福祉課までご相談いただけたらと思います。

## 放射線治療について

放射線科非常勤医師 上 津 孝太郎



だれしも病気にはかかりたくないものですが、がんは、かかりたくない病気の一つとして多くの方が思い浮かべるのではないのでしょうか。一方で、日本人で生涯にがんになる確率は二人に一人といわれており、日本人の死因の第一位となっています。

今回ご紹介する放射線治療は、がん治療の3本柱の1つとして、「手術療法」、「がん薬物療法」と共に重要な役割を果たしています。

放射線を病変に対して照射することで、がん細胞に対してダメージを与え、病変の縮小や消失、あるいは病変による出血や疼痛などの症状の緩和を図ることが可能です。治療自体は、硬い台の上で1日1回10-20分程度、仰向けでじっとしていればよく、治療中は放射線による痛みや熱を感じることはありません。治療の総回数は、1回から40回まで病態に応じて様々です。

放射線治療の特色は、臓器の形態や機能を温存することが可能であることが挙げられます。また、体への負担が比較的軽いため、手術を受けるのが困難な高齢者の方にも広く治療適応があります。

放射線治療では、病変のみならず病変周囲の正常組織にも放射線が当たるため、正常組織がダメージを受けるとことで有害事象が出現します。当院では2名の放射線治療専門医が治療計画を立て、できるだけ重篤な有害事象が出ない様に放射線の当て方を工夫して治療を行っています。

放射線治療は多くのがんに適応がありますが、どの治療法が最適かは病気の種類や病気の拡がりの程度、患者さんの全身状態によっても異なります。また、放射線治療はがん治療のみならず、甲状腺眼症など一部の良性疾患に対しても適応があります。まずは主治医の先生にご相談ください。



# 健康フェア・相談会を開催

社会福祉課 伊藤進市

令和5年度もイオンモール協働事業の一環として5月14日（日）14：00～16：00イオンモール新居浜にて健康フェア・相談会を開催しました。

今回の健康フェアでは、健康チェックコーナー（血圧、血管年齢、インボディ）、保健師による健康相談コーナー、管理栄養士による栄養相談コーナー、薬剤師によるお薬相談コーナーの他に、新たに歯科衛生士による口腔ケア相談コーナー、看護師によるBLS講習、介護支援専門員による介護相談コーナーを新設しました。

当日は母の日でしたが、子供づれの親子など幅広い年齢層の方に参加していただきました。

アンケートの結果にも「自分の健康に関心を持てた」「運動や食事の指導が参考になった」「口腔ケアを指導してもらい、今日からセルフケアにやる気が出た」「初めて参加しましたが、今日の結果を参考に健康に気をつけます」等の感想が多くありました。今後、7月21日（金）BLS講習会、10月29日（日）モールウォーキング、12月17日（日）には健康フェア・相談会を開催する予定です。



## 令和5年度 済生会西条病院×イオンモール新居浜 活動予定

回数	実施予定日時		開催場所	協働項目内容	開催
1	R5.5.14(日) 14:00～16:00	健康フェア ～健康寿命を延ばそう～	イオンホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・測定コーナー(インボディ、血管年齢、血圧)</li> <li>・保健師による「健康相談」</li> <li>・管理栄養士による「栄養相談」</li> <li>・看護師による「BLS(一次救命)講習」</li> <li>・薬剤師による「お薬相談」</li> <li>・歯科衛生士による「口腔ケア相談」</li> <li>・介護支援専門員による「介護相談」</li> </ul>	済
2	R5.7.21(金) 14:00～16:00	BLS講習会	サウスコート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師による「BLS(一次救命)講習」</li> <li>・健康チェック(インボディ、血管年齢、血圧)</li> </ul>	
3	R5.10.29(日) 10:00～12:00	モールウォーキング ～健康増進のための運動レクチャー～	イオンホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モールウォーキング</li> <li>・理学療法士による運動レクチャー</li> </ul>	
4	R5.12.17(日) 14:00～16:00	健康フェア ～健康寿命を延ばそう～	イオンホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・測定コーナー(インボディ、血管年齢、血圧)</li> <li>・保健師による「健康相談」</li> <li>・管理栄養士による「栄養相談」</li> <li>・看護師による「BLS(一次救命)講習」</li> <li>・薬剤師による「お薬相談」</li> <li>・歯科衛生士による「口腔ケア相談」</li> <li>・介護支援専門員による「介護相談」</li> </ul>	

# 宇和海合同診療（済生丸）

検診課 伊藤 奨 悟

令和5年5月16日から19日の4日間、宇和海合同診療に参加しました。

宇和海合同診療とは、瀬戸内海島嶼部の医療に恵まれない人々が安心して暮らせるよう、5月と7月に愛媛県内の済生会病院(松山病院、今治病院、西条病院)の職員が瀬戸内海巡回診療船「済生丸」に乗船し宇和海の島嶼部(日振島、竹ヶ島、戸島、嘉島、大島)に赴き島民の検診・診療を行うことで、今年度で56回目となりました。

5月の一次合同診療では約50名の済生会職員が参加し血液検査、心電図検査、胸部X線検査、胃部X線検査、子宮頸がん検査、検便検査を実施しました。

新型コロナウイルス感染症が流行した2020年より感染防止のため縮小した内容で診療をしていましたが、5月8日に感染症法上の位置付けが5類に移行したことにより7月に行われる2次合同診療では整形外科、小児科、栄養指導も再開予定です。

検診に来られる方々は高齢者の方が多く、なかなか病院へ受診できずに健康に不安を抱え合同診療を心待ちにされており、「済生丸」の果たす役割の大きさを感じます。



## 第54回愛媛県済生会親善ソフトボール大会

西条特別養護老人ホーム 宇佐美 颯 規

令和5年5月21日に今治市の朝倉緑のふるさと公園にて第54回愛媛県済生会親善ソフトボール大会が開催されました。今大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により約4年ぶりの開催となりました。当院は、この3年間コロナ禍で思うような活動ができず、その間メンバーの入れ替えもありチームを再構築すべく日々の活動に取り組んできました。

当日は天候にも恵まれ、この3年間の鬱憤を晴らすかのようなはつらつとした熱い試合が繰り広げられました。

当院の初戦は、松山病院との対戦でした。4年ぶりの試合で硬さもあり序盤に失点する展開でランナーは出るものの大量得点とはならず、3対5で敗れました。2試合目は、今治病院との対戦でした。次第に硬さも取れ、初回到5点を先制し勢いに乗るも、相手の長打や味方のミスなどでじりじりと点差が詰まる展開となりました。その後は、要所をピッチャーが締め、追加点を加えて8対7で勝利しました。最終的には、3病院とも1勝1敗となり得失点差で3位という悔しい結果になりました。

この後は、6月25日に呉市で開催される中四国大会とコロナ前最後の全国大会を優勝している当院は11月19日に福岡市で開催される全国大会への出場が控えています。愛媛県大会での悔しい思いを晴らし中四国大会優勝と全国大会2連覇を目指します。



# 感染対策研修

感染管理認定看護師 横畑 加代子

令和5年5月8日、新型コロナウイルス感染症が感染症法で2類相当から5類感染症に変更となりました。当院でもそれに併せて全職員を対象に感染対策研修を実施しました。コロナ禍で対面研修が実施できず、約3年ぶりの集合研修となりました。

研修では、この3年間の発生状況、2類と5類感染症との相違、病院での対応の変化、職員の健康管理について研修しました。

現在、ワクチン接種が進み、重症になる方が減少し、ウイルス自体が弱毒化したと錯覚しがちです。社会生活が通常に戻り、人との接触が多くなる機会が増えます。今までは、ウイルスと分離した生活を送っていましたが、これからは共存しなければなりません。5類になっても人に感染し、院内感染もおこりうる可能性はあります。皆様、引き続き手指衛生を励行し、正しくマスクを着用するよう心がけましょう。



## 刺股講習で危機管理意識を高揚!

社会福祉課 高橋 啓造

近年、刃物等を使用した無差別の凶悪事件が各地で発生していることから、職員の危機管理意識の高揚と対処能力の向上を目的として、全職員を対象に刺股操法の講習会を開催しました。

講習会は、刺股の「伸ばし方」「持ち方」からはじまり、「間合いの取り方」「けん制要領」「押さえつけ要領」などの基本を学んだ後、2～3人で凶悪犯を制圧する実践的応用訓練を行いました。

参加した職員から、「刺股1本で押さえ込むのは無理だと体感した」「万々に備え、日頃からイメージトレーニングを行っておきたい」などの反響がありました。





# フラワーアレンジメント

介護福祉士 藤岡隼平

5月に入り色彩豊かな花が咲いてきた頃に、職員の「お店の売っている花がとてもきれいで、利用者さんと一緒にフラワーアレンジメントをしたい。綺麗な花を見て、触って季節を感じてもらいたい、喜んでほしい」と強い希望がありフラワーアレンジメントを行いました。

どの利用者さんも花を飾り付けている時、とても楽しそうにしています。男性の方にも好評で、みんなが楽しい時間を過ごすことができました。この日は各テーブルに自分が飾り付けた花を飾って夕食を楽しみました。



# ピアノで懐古

特別養護老人ホーム 中野佳弥

デイサービスには、利用者さんのご家族から寄贈されたピアノがあります。梅雨の晴れ間、松永管理栄養士のピアノ演奏で、利用者さんと一緒に、馴染みのある「瀬戸の花嫁」「荒城の月」「雨の慕情」「北の宿から」で音を懐かしみました。そして最後は「ふるさと」をピアノの伴奏で歌いました。

ピアノがお好きな入居者さんは、目の前の一等席で演奏をじっくりと聴かれ、デイサービスの利用者さんは「楽しかった」「音がきれいだった」と大変喜ばれ、「ぜひまた聞きたい」とリクエストもありました。



濟生会西条病院  
LINE公式アカウント  
友だち募集中

外来・入院・休診に関するご案内や、病院の活動に関するご案内など、各種の情報にアクセスしやすくなりました。今後、大事なお知らせ等を配信いたします。